

令和8年度 渋谷区立西原小学校 学校経営方針

「チーム西原」で創る未来の学校



校長 博多 正勝

◎実行する子ども

(自分で未来の学校を創ろう 学ぼう 行動しよう)

「渋谷区教育大綱」
未来の学校で大切
にする7つの力

基礎・探究
自律・協働
共感・創造
挑戦

思いやりのある子ども

(一人ひとりのちがいを尊重して
自分や相手を大切にしよう)






健康な子ども

(体も心も大切にして
元気に生活しよう)




令和7年度 保護者・地域への学校評価アンケートより

Strengths (強み・肯定的意見)

✓ 明るく楽しい生活している	95%	
✓ 健やかな体を育む教育活動	94%	
✓ 学校の特色が表れている	94%	(① 6%増) 2年前より25%増 
✓ 子供や保護者に誠実に対応	93%	(① 10%増) 
✓ 基本的な生活習慣を育む	91%	
✓ 思いやりの心を育む	90%	
✓ 「シブヤ未来科」を通じた課題設定・発表	82%	(① 13%増) 2年前より28%増 

Focus Areas (重点項目)

- 🎯 タブレット端末に効果的に活用 77% (昨年度80%より低下) 
- 🎯 学校や家庭ですすんであいさつ 78%
- 🎯 いじめ対応の未焼防止・早期対応等 75%

盤石な基盤の上に、明確な成長の余地。「シブヤ未来科」の認知度は飛躍的に向上！

令和7年度 全国学力調査（6年）・体力調査より



算数：



都平均値より**6%増**



国語：



都平均より**4%増**。
漢字は都平均に近い。



理科：



記述式に**苦手意識あり**



体力・生活：



持久力及び投力に課題。
生活習慣の**不規則**



5月の運動会・6月のスポーツテストに向けて体力向上策の実施！
東京ベーシックドリルで低位層は減少傾向。



本校職員による令和8年度に向けての検討会議

- 都及び本校の教科担任制度での組織力向上
- シブヤ未来科及びICT活用によって探究的な学びが向上
- 子供自身のより主体的な意識向上が課題
- ICT活用の保護者への更なる理解・啓発を
- 児童の自己肯定感向上 いじめ・不登校対応の組織力向上
- あいさつを含めた更なる規範意識の育成
- 7つのアンケートより子供自身の主体性の意識低下
 - ⇒教員の指導方法の改善を
 - 家庭地域との更なる連携
- 教科担任制度 講師配当の充実
 - 副担任制度による教職員の負担軽減
- DXの更なる推進
- 教職員間でのコミュニケーション増加
 - への様々な手段検討





安心・安全を図る学校

にこにこ

あいさつあふれる西原っ子



生きる力を育む学校

しっかりと

考え、話せる西原っ子



チーム西原



共に歩む学校

はっきりと

手をつなぎ 協働
西原地域



輝く教職員

らんらんと

自分たちも輝く教職員
「チーム西原」



Pillar (重点) 1: 安心・安全を図る学校

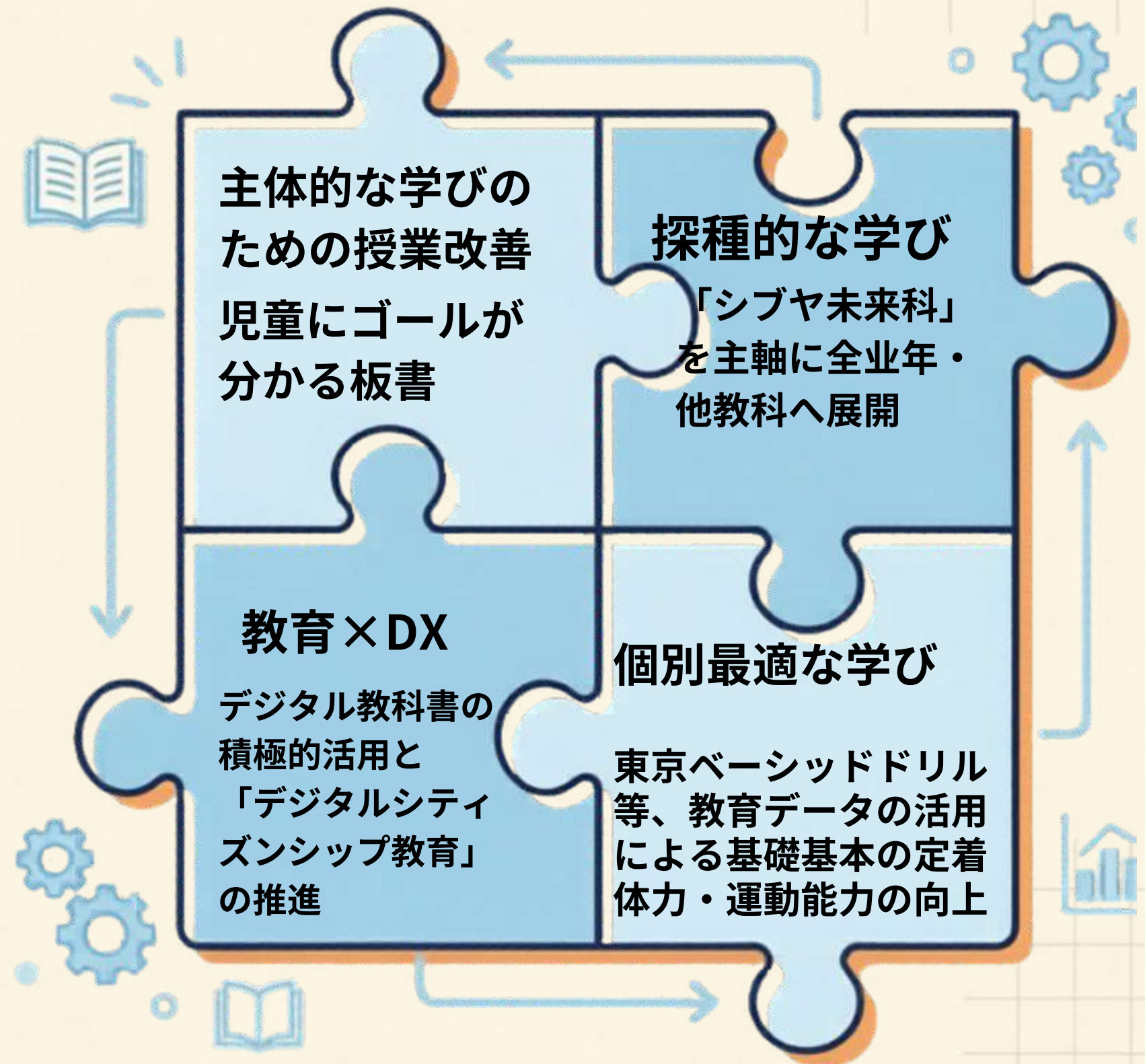
にこにここと あいさつあふれる西原っ子



- 規範意識の育れ: 「西原小学校 学校のきまり」の継続徹底
道徳等での人権教育の推進
- いじめ・不登校対策: 「いじめ防止 基本方針」による根絶と、あいさつを中心とした言語環境づくり
- 危機管理: 防災教育の徹底、食物アレルギーへの的確な対応
- 特別支援教育: 個別指導計画に基づいた指導・支援と校内委員会の充実 理解教育の実施

Pillar 2: 生きる力を 生きる力を育む学校

しっかりと考え、話せる西原っ子



Pillar 3: 保護者・地域と共に歩む学校

はっきりと手をつなぎ 協働 西原地域



主体的な特別活動

児童主体のあいさつ運動や級割り活動。

地域資源の活用

けん玉、鼓笛活動、日本語教室など特色ある教育。

連携・協働

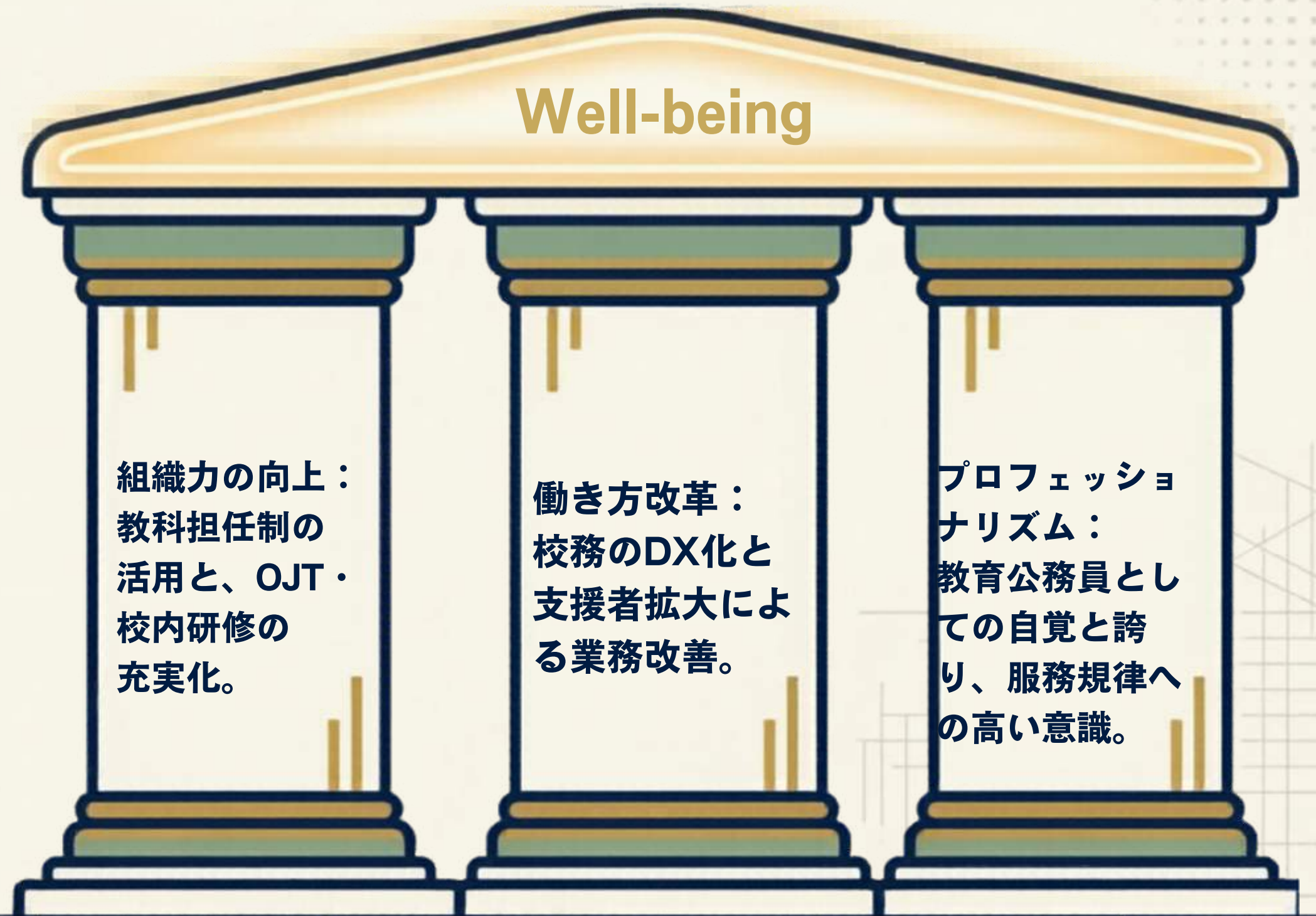
保幼小中連携（スタートカリキュラム）、コミュニティスクールの充実。

開かれた学校

オープンスクール、保護者会の充実、情報発信方法の工夫。

Pillar 4: 子供も職員も輝く学校

らんらんと自分たちも輝く教職員「チーム西原」



社会と個人のWell-Beingを追求。「不易と流行」を見極め、「地に足が付いた学校づくり」の推進。

令和8年度 校内研究テーマ

「粘り強く学習に取り組む子の育成」
～探究的な見方・考え方を働かせる指導～

探究的な
学び

生活科・総合的
な学習の時間での
研究推進。

全学年、全クラ
スでの研究授業
実施。

新たな学びの推進に
より、他教科へも
「探究的な学び」を
波及させる。

教員自らの指導方法の改善率
が、子供の主体性向上（アン
ケート課題）への鍵！

地域協働体制の再構築と未来への準備



創立100周年

「令和8年度は98周年」
に向けての準備と児童へ
の周知活動！

PTAとの連携：

建設的な連携推進
と、保護者間交流・
意識啓発活動

キーパーソンとの連携：

「地域学校協働活動推進員」
や「シプタンのフェロー」を窓口
とした地域人材・企業との協募

コミュニティスクール：

「地域に輝く学校」を
目指した地域学校協
働本部体制の更なる
拡張



「チーム西原」が回す、未来へのサイクル



「不易と流行」の見極めと、「地に足が付いた学校づくり」を共に進めましょう。チーム西原 Playbook 令和8年度